

令和6年第6回議員定数等調査特別委員会 要点記録

開閉会日時	令和6年9月30日（月曜日）			開会	9:54		会議場所	別海町議会 委員会室 1		
				閉会	11:35					
委員の出欠	1 番	市川 聖母	出席	2 番	吉田 和行	出席	3 番	高橋 眞結美	出席	
	8 番	田村 秀男	出席	9 番	小椋 哲也	出席	11 番	今西 和雄	出席	
	12 番	松原 政勝	出席	13 番	中村 忠士	出席				
委員外の出席								合計	0名	
事務局職員	局長		干場 富夫	主幹		木幡 友哉		合計	2名	
傍聴者数	一般		0名	報道関係者		0名		合計	0名	

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過
委員長 12番 松原	9:53 開会
	出席委員8名、欠席委員0名、委員外0名、会期1日
	開会挨拶
委員長 12番 松原	議事1 常任委員会の委員会数や名称、所管事項等に係る事項について
	・行政視察先が浦幌町と栗山町に決定したので、本日は、視察先に対する質問事項の取りまとめを行いたい。
事務局 主幹 木幡	・質疑の事前提出について周知していたところ、田村副委員長から提出があったので、参考にして進めてもらいたい。
	・次のとおり質問をまとめた。
副委員長 8番 田村	【浦幌町に対する質問】
	（問1）議員のやりがい対策として、議会による情報発信や広報の重要性など、議会の役割と議員のやりがいが住民に十分浸透される対策の実践をお聞きします。
	（問2）議会の環境対策として、平均年齢52歳、3割近い女性議員で構成された浦幌町議会の現状を整えた要因として、議会活動や議員活動の年間所要日数と兼業議員などが会社などの休暇を取得できる環境の実態をお聞きします。
委員 9番 小椋	・問1の関連で、若い世代が議会に興味を持つきっかけがあったのか、議会として何か手を打ったのかを聞きたい。
	また、問2の関連として、現役世代が増えたことによる議会運営上の支障はあるか、その解消策はあるかを聞きたい。
委員 11番 今西	・地域や組織からの選出の有無など、選出の土台や背景を聞きたい。
委員 9番 小椋	・できれば1期議員の意見を聞きたいところ。
委員 2番 吉田	・支持層がない人がいたかどうか聞きたい。
委員 13番 中村	・1点目、浦幌町は投票率が高い。世代別の投票率を確認して別海町と比較したい。
	2点目、モニター制度の有無とインターネット配信の活用状況を確認したい。
委員 2番 吉田	・投票率に関しては、別海町の場合、世代別の統計は取っていないことを選挙管理委員会に確認したことがある。
委員長 12番 松原	・事務局から選挙管理委員会に改めて確認できるか。
事務局 局長 干場	・確認してみる。
委員 1番 市川	・ナイター議会の開催方法や通常議会との傍聴者の人数に違いがあるかを確認したい。
	また、浦幌町の議員は60代、70代が数名いて、50代が抜けており、40代以下が多くいる。こういった状況になっている要因があるならば聞いてみ

令和6年第6回議員定数等調査特別委員会 要点記録

委員 3番 高橋	たい。 ・ナイター議会が若い世代が議員になるきっかけとなったのか聞きたい。また、問2について、会社での待遇には興味がある。 今西委員の選出の土台や背景に関する質問についても気になる。 ・次に栗山町に対する質疑に移る。 なお、本日出た意見は、事務局で取りまとめた後、改めて調整したい。 ・次のとおり質問をまとめた。 【栗山町に対する質問】 (問1) 広報と広聴の小委員会に分けたメリットをお聞きします。また、正副委員長は両方の小委員会に関与するのかお聞きします。 (問2) 広聴小委員会では、議会報告会や意見交換会などが所掌事務と思われますが、年間の活動所要日数と広聴小委員会の活動範囲をお聞きします。 (問3) 3つの常任委員会に副議長が重複所属されています。常任委員会の同時開催等は難しいと考えられますが、委員会運営に支障がないのかお聞きします。 ・広報の編集体制や事務量も聞きたい。 その他として、時間があれば、議会基本条例を道内で一番最初に作った町としての運用方法を聞きたい。当たり前のように全議員が認識して活動しているのか、または、振り返りをして見直しや再確認をしていたりするのか。 もう一点、栗山町は本会議のほか、委員会の様子も配信するなど、数多くのインターネット配信を行っているが、全て事務局が作業をしているのか、または、議員も携わって進めているのかを確認したい。 ・公開資料によると議会報告会に1箇所です100名を超える人が集まっているが、その開催方法やどうやって人集めをしているのかを確認したい。 ・議会報告会のほかに、総務文教常任委員会や福祉医療常任委員会で行ったような個別団体との意見交換会などが行われていないか聞きたい。 ・高橋委員の意見について、広聴小委員会でそういったことも仕切っているということであれば、広聴小委員会の重要度が変わってくるので、その辺の実態確認はしたい。 ・所管事務調査の補強としての意見交換会と、議会活動全体としての意見交換会では趣旨が変わってくると思うが、聞いてみる価値はある。 ・年齢層も高めで、過去無投票も複数回あるが、なり手不足対策として実施していることはあるか確認したい。 ・定数11名で上手に議会や委員会を運営することなどがあれば聞きたい。 常任委員会の人数が6名だが、議論の方法や手段を確認したい。	
委員長 12番 松原		
副委員長 8番 田村		
委員 9番 小椋		
委員 11番 今西		
委員 3番 高橋		
委員 9番 小椋		
副委員長 8番 田村		
委員 1番 市川		
委員 11番 今西		
委員長 12番 松原		
委員長 12番 松原		
委員 2番 吉田		
委員 13番 中村		
委員長 12番 松原		
委員 9番 小椋		

休憩 11:00

再開 11:13

- ・議会報告会の事務等について、広報広聴常任委員会がどこまで担っているのかを確認したい。自治会が主となって動いている部分があるのか、それとも全てを委員会で行っているのか。
- ・広報広聴常任委員会について、小委員会単位の会議のほかに全体の会議がどの程度行われているのかを聞きたい。
- ・質疑については出尽くしたかと思うので、最後にその他として何かあれば。
- ・今後、委員会構成が決定していくことと思うが、来年の再編成前に委員

令和6年第6回議員定数等調査特別委員会 要点記録

			会構成の変更を検討してはどうか。
			改選前に新しい委員会構成で2年間活動できたほうが混乱が少ないのではないかと個人的に考える。
副委員長	8番	田村	・ 来年4月からとなると、例規の改正に要する時間や町側との調整等、作業は結構あると思うが、間に合うのであればやぶさかではない。
			・ 委員会構成のみを先に改正することについて、検討する必要がある。
委員長	12番	松原	・ 最後に1点、前回会議で、進行の都合により説明できなかった部分を改めて説明したい。
事務局	主幹	木幡	町村議会議員の議員報酬等のあり方検討委員会の最終報告書において、議会構成の再編を行う場合には、委員会で討議できる最低人数を設定し、そこから必要最低限の人数を割り出すことで根拠を持てるとされており、当委員会で行っている議論の手順は妥当であるということが確認できているので報告する。
			・ 以上で本日の議題は全て終了したが、先ほども言ったように、今日出された質疑は事務局でまとめてタブレットで共有し、意見があれば伺って最終調整をした後に視察先に送付する流れとしたい。
委員長	12番	松原	・ 異議なし。
			・ ほかに何かあるか。
委員		一同	・ 特になし。
委員長	12番	松原	・ 次回開催日程について、10月30日午後からの予定としてよろしいか。
委員		一同	・ 異議なし。
委員長	12番	松原	閉会挨拶
委員長	12番	松原	11:35 開会